

KIX2 基本情報

■ 受付場所と連絡先

	受付場所	稼働時間	担当部署	連絡先
その他	商品の返品・返金・配送に関するお問い合わせは、当倉庫では承れません。 カスタマーサービスセンターまでご連絡くださいますようお願い申し上げます。			
資材搬入	E10 ドック	9:00-19:00	Outbound	070-1304-0934
納品	E2～E5 ドック	8:15-17:00 (入構受付は16:30 まで) ※繁忙期除く	Inbound荷受付	080-4341-3136
出荷積込み	E5～E8 ドック	日勤 8:00-17:15	Outbound	080-6121-0058
返品納品 (ドライバー専用)	W6～W9	8:00-18:00 ※繁忙期は除く	C-Return	080-9158-5833
返品積込	E9～E10	8:00-18:00 ※繁忙期は除く	V-Return	080-3444-5674
廃棄物積込	W2・W10 ドック	8:00-17:00	SPVバイザー	080-6120-9736

■ Dock 間口の仕様

地上からの高さ100cm 間口の幅： 215cm FC 構内から間口の高さ： 280cm
※できるだけエアサス車でのご来構をお願いいたします。

■ 受付可能なトラック

トラックサイズ： 4t,10t まで
トラックの形状：低床トラック（エアサス推奨）、ウイング車荷台
荷台の高さ： 90 ～ 112cm まで
荷台の幅： 200 ～ 220cm まで
荷台天井の高さ： 280cm まで

■ 避難経路

地震や火災の発生時

地震や火災の発生時地震や火災が発生した場合、すぐに作業を中断してください。緊急放送の指示に従い、大東公園へ。避難場所に到着したら、整列して点呼を受けてください。指示があるまで座って待機をお願いします。



KIX2 基本情報

■ 受付可能な車両 (レバラーの数には限りがありますので原則エアサス車でご来構下さい。)

Outbound

トラック形状	受け入れ可否	備考
2t トラック	○	※標準ドック高±20cmの荷台高受け入れ可能
4t トラック	○	
10t トラック	○	
エアサス車ではないトラック	×	
ウィング車(フォークリフト横降ろし)	×	
ウィング車(後方ハンドリフト降ろし)	○	
バン	○	
軽バン	○	
軽トラック	○	
荷台露出しているトラック	×	
コンテナ車 (海コン・鉄道コン)	×	
トレーラー	×	
乗用車	○	
冬用チェーン装着車両	×	
スタッドレス/ミックスタイヤ装着車両	○	
※その他注意事項	特になし	
受付可能な荷台天井の高さ	280cmまで	
受付可能な荷台の高さ	標準ドック:100cm対応可能高さ:90cm ~ 110cm (2t車特例有) ドックレバラー設置:なし	
ラッシングバーの置き方	指定のラック	

Inbound

トラック形状	受け入れ可否	備考
2t トラック	○	標準ドック高±20cmの荷台高受け入れ可能
4t トラック	○	
10t トラック	○	
エアサス車ではないトラック	一部Dockのみ可	E2~E4、W7
ウィング車(フォークリフト横降ろし)	一部Dockのみ可	E2~E4、W7
ウィング車(後方ハンドリフト降ろし)	○	
バン	○	
軽バン	○	
軽トラック	○	
荷台露出しているトラック	×	
コンテナ車 (海コン・鉄道コン)	一部Dockのみ可	E4B ※鉄道コン対応不可
トレーラー	×	
乗用車	○	
冬用チェーン装着車両	×	
スタッドレス/ミックスタイヤ装着車両	○	
※その他注意事項	特になし	
受付可能な荷台天井の高さ	~280cmまで	
受付可能な荷台の高さ	標準ドック:100cm対応可能高さ:90cm ~ 110cm (2t車特例有) ドックレバラー設置:あり 設置箇所:E4Bレバラー 設置ドック:100cm 対応可能高さ:90cm ~ 110cm	
ラッシングバーの置き方	指定場所に床置き	

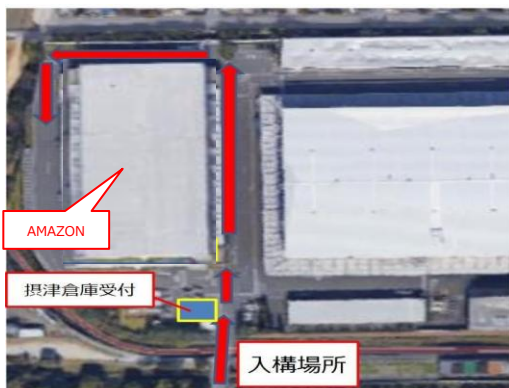
入出時の注意点



■入構出構に関する注意点

- ・摂津倉庫（大東FC）には、府道8号線からのみ入構出構が可能です。
- ・摂津倉庫私道は、受付の混雑状況により順番待ちが発生する場合がございますが、追い越しは禁止です。順番を守って入構するようお願いいたします。
- ・摂津倉庫私道での駐停車は禁止です。
- ・摂津倉庫私から、摂津倉庫敷地への進入時は必ず一旦停止をお願いします。

受付場所



■入構出構に関する注意点

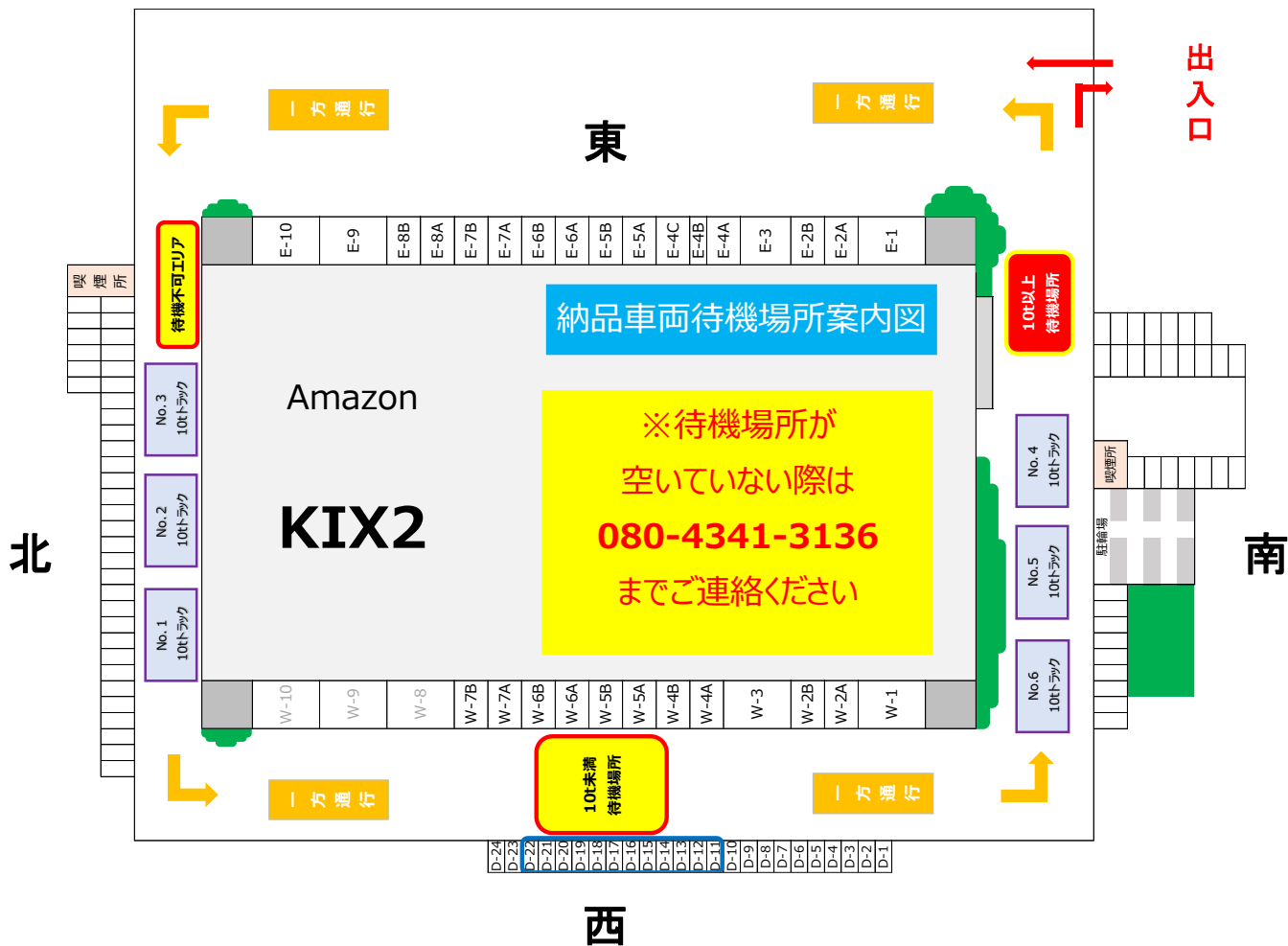
- ・摂津倉庫（大東FC）には、府道8号線からのみ入構出構が可能です。
- ・摂津倉庫私道は、受付の混雑状況により順番待ちが発生する場合がございますが、追い越しは禁止です。順番を守って入構するようお願いいたします。
- ・摂津倉庫私道での駐停車は禁止です。
- ・摂津倉庫私から、摂津倉庫敷地への進入時は必ず一旦停止をお願いします。

場所（出構時）



- ① 荷下ろし、積み込みが終了しましたら、弊社作業員の安全確認後、摂津倉庫受付へ移動をお願い致します。※Amazon受付への終了報告は不要です。
- ② 敷地内の移動は、建屋に沿って左回り（反時計回り）の一方通行となります。
- ③ 出構受付においてドライバー様情報の記帳と『入構証、構内ルール、安全ベスト』を返却頂き出構をお願い致します。
- ④ FC出構は左折頂き、その後府道8号線へとお進みください。

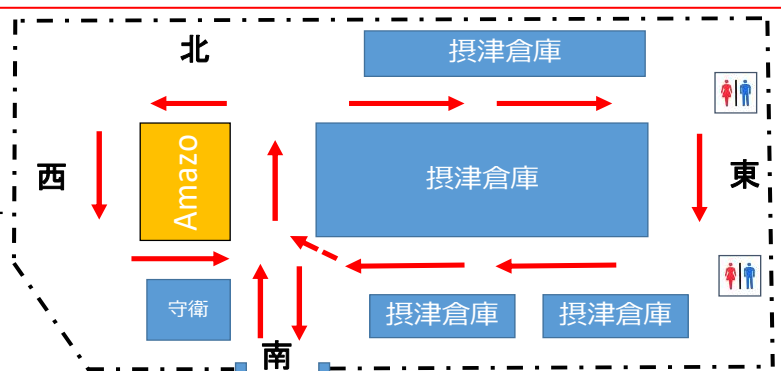
トラック待機所と走行方向



- ① 所定の待機場所で待機（待機場所以外の駐車は禁止）
（空いていない際は、090-6014-9826へご連絡ください）
- ② 発進時は歩行帯がありますので
指示器（ウィンカー）を出して周囲確認
- ③ 許可証はダッシュボード運転席側に提示
- ④ 車両の速度制限は15km/h（一方通行）
- ⑤ 敷地内、倉庫内は走らない
- ⑥ アイドリング禁止（夏季等は別途規定）
警備の案内に従ってください。
- ⑦ 構内禁煙
- ⑧ 撮影禁止（許可制）
- ⑨ トイレは摂津倉庫外部トイレになります。

- ・ トイレの位置は右図の2箇所となります。
- ・ 車両で移動の際は進行方向にご注意願います

構内一方通行



建物内侵入区画でのルール

ドライバー様と庫内作業員 双方の安全のため、
ルールの順守 ならびに倉庫内従業員の手指示に従って下さい

1. 商材の積荷の高さは **パレット込みで160cm** 以下



各ドアの壁面にピンクのテープで「高さ160cm」見える化をしています。
荷崩れ防止・視界確保が目的です。
トラック内は構いませんが、**パレットでそのまま下ろす際も含め**
建物内に入る前にトラック内での積み替え等の対応をお願いします。

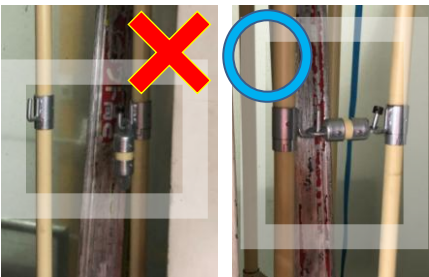
横持ち品と梱包資材のみ、例外容認されていますが
原則 160cmより高くにある商材・荷物は
車内で降ろしてから建物に入れて下さい。

2. ハンドフォークは元の場所に戻し**ハンドルを90度**にする



ハンドフォークから離れる際、**元の置き場**に戻して
・爪をパレット奥まで挿し込んでください。
・ハンドルを90度に曲げてください。
つまづき・誤発進による事故などを防ぐ目的です。
※ロールボックスの下は **禁止** です。

3. ラッシングバーはラックに挿してロック or 車から出さない



ラッシングバーはドック両サイドにあるラックに挿しましょう。
写真のように**ロックを掛けないと倒れる**ため危険です。

ラックに挿さないのであれば、車から出さないように
お願いします。

4. コンベヤに無理やり荷箱を押し込まない

段ボールの押し込み禁止!!



★ドライバー様へお願い★

無理な段ボールの
押し込みはご遠慮下さい!!
段ボールの押し込みにより
作業者がカッターで手を切る
怪我が発生しております!!

段ボールの押し込みはご遠慮下さい
受傷災害が発生しております!!

※荷箱の無理な押し込みにより、
下流の作業者がカッター切創事故に遭いました。
荷下ろしが忙しい場合でも焦り作業はお控えください。
また、それによる段ボールの押し込みは事故のもととなります。
よろしくお願いします。

①万が一「コンパネ/鉄板」が破損し、どうしても入出荷の作業が困難な場合は、**拠点作業員**にご相談下さい。FCで貸し出し用の「コンパネ/鉄板」の準備がある場合は貸し出しが可能です。拠点より貸し出した「コンパネ/鉄板」での作業における安全確保に関しては、**ドライバー様にてご留意頂く**ようお願いいたします。

②FCでドックレバラーのついているドックでは**必ずレバラー**を使用し積み下ろしを行ってください（跳ね上げ式パワーゲート車を除く）。

空RB3本連結バンド運用手順

- 1.ドックに設置されているバンド2本を取る
- 2.空RB3本の両脇に2本のバンドを取り付ける

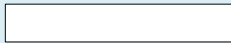





- 3.一番内側のRBを組み立てる
- 4.RBの開口部を両手でしっかり持ち、移動させる



- 5.FC内へ運搬が完了したらバンドを取り外す。
※FC内作業員へ引き渡す場合はバンド着用のまま作業員へ引き渡し1～5を繰り返し車両内ロールボックスをFC内へ搬送する。
- 6.内側の組み立てているロールボックスを折りたたむ。
7.1～6まで繰り返し車両内ロールボックスをFC内へ搬送する。

建物内ラインテーブル

①	白い線の内側に収める	
②	紫のラインまでは作業可能/それより向こうは立ち入り禁止	
③	防災区画(トラシマ)物を置かない	
④	歩行帯(避難経路)置きっぱなしは禁止	

建物内侵入区画でのルール

AMAZON (JPFC)構内基本ルール

+ **ドライバー導守事項：お互いの安全のため、必ず、FCメンバーの指示に従ってください。**

着車時			積降時			出発時		
※	警備車両受付にて 入門手続き	止まれて完全停止	車内品持出し禁止 (携帯電話、撮影機器、音楽機材)	撮影禁止 (全域)	鍵を預ける (預かり札と交換)	鍵を受け取る (預かり札と交換)	現場責任者の指示が ありまで出発しない	シートベルト装着する
基本ルールです。 現場の違いから、ローカルルールもある 為、各サイトのルール遵守頂きますよ う、お願いいたします。								
構内速度 15km以内	『ながら運転』禁止	待機駐車場、場所があり 警備員に促して下さい	ドライバー 操作禁止	緑線内で積降作業 業務エリア外立入禁止	渡し板(コンパネ)で 段差をすくなくする	封印一旦解音を閉め 再着車	封印番号と運行表記入 番号を照合	『ながら運転』禁止
								
後退時 呼称確認『よし』	エアサス装備車は 接客前に下げる	輪留め 運転席前輪 2個使用	積み込みは 車上受け渡し	積込時に 着店番号の確認	固定には ラッシングバーとベルト	構内速度 15km以内	止まれて完全停止	行内足らない
								
プラットフォーム昇降時 必ず階段を使用	ラッシングバー、備品はホーム 定位置(指定)枠内に置く	行内足らない	安全靴着用	安全ベスト着用 紺 X 黄タイプ	行内足らない	出発時 呼称確認『よし』	警備車両受付にて 出発手続き	
								

上記のルールは、過去の失敗、また未来の事故リスクを軽減するためのものです。
同じ失敗をしないためにも、また安全な職場環境づくりに、ご協力、何卒よろしくお願ひ致します。
過去事故、ヒヤリハット事例

- ドックベラーを荷台に架けたまま出発、レベラー落下
対策：鍵を預ける、出発の指示があるまで出発しない
- ドックやパワーゲートから、ロールボックスや荷物が落下
対策：ロールボックスから手を離さない、ロールボックスから離れるときはわずかな時間であっても、ロック、もしくは、スッパゴムを利用する
- ドックから人が転落
対策：昇降階段を利用する、ドック開口部に近づかない、ドックシールドの開閉をドライバーさんは行わない
- 出発時、輪留め外し忘れにより、輪留めが車輪の駆動により、吹っ飛び隣トラックの窓ガラスを破壊
対策：正確な設置と輪留めロープの利用
- ドック間の移動時、ラッシングバーなどの固定なし、荷台扉を閉めず、発進したため、ロールボックスが荷台から落下
対策：トラック移動時には、必ず出発時と同じ荷物固定を行う、出発に指示があるまで出発しない
- ドックベラーや段差にてロールボックスが転倒
対策：積降時は必ず、2人作業



火災、地震発生時

非常ベルもしくは緊急放送の指示に従い屋外の
集合場所に退避

- 館内放送の内容を良く確認すること
- 放送の指示に従い、非常階段・非常口から避難
- 所定の集合場所で点呼確認